Creative Enzymes®

# ネイティブアスペルギルス・メレウスプロテイナーゼ

*Cat. No. NATE-0638*

*Lot. No.* (See product label)

## *はじめに*

| | |
|---|---|
| *□明* | プロテアーゼ（ペプチダーゼまたはプロテイナーゼとも呼ばれる）は、プロテオリシスを行う酵素であり、すなわちポリペプチド鎖内のアミノ酸を結びつけるペプチド結合の加水分解によってタンパク質の分解を開始します。プロテアーゼは何度も進化しており、異なるクラスのプロテアーゼは、全く異なる触媒メカニズムによって同じ反□を行うことができます。プロテアーゼは動物、植物、細菌、古細菌、ウイルスに存在します。 |
| *用途* | プロテイナーゼは、ペプチド結合を加水分解することによってタンパク質を分解するために使用される酵素です。プロテイナーゼは、タンパク質を分解し、プロテイナーゼ阻害剤を研究し、熱的不活性化動態を研究するために使用されます。プロテイナーゼは、インキュベーション中の核酸分離手順に使用されます。また、炎症や免疫□答におけるプロテイナーゼ媒介のシグナル伝達のトランスデューサーなど、プロテイナーゼ活性化受容体を研究するためにも使用されます。これはアスペルギルス・メレウスから得られ、ストレプトマイセス・ハルステディからのキシラナーゼを非特異的に分解するために使用されてきました。 |
| *別名* | プロテアーゼ; ペプチダーゼ; プロテイナーゼ; 9001-92-7 |

## *製品情報*

| | |
|---|---|
| *由来* | アスペルギルス・メレウス |
| ***CAS*登□番号** | 9001-92-7 |
| *活性* | > 3 ユニット/mg 固体 |
| *単位定義* | 1ユニットは、pH 7.5、37°Cで、カゼインを加水分解して、1分あたり1.0μmole（181μg）のチロシンに相当する色を生成します（Folin-Ciocalteu試□による色）。特に指示がない限り。 |

## *保管・発送情報*

| | |
|---|---|
| *保存方法* | 2-8°C |